



読売新聞 2018.4.25の「四季」より

## うららかや騙されてゐる太郎冠者

澤田 美那子

四季

長谷川 権

だれもが亡くなつてから先を考えるときに一番に思うことは、「自分はどうなるのである。」ではないかと思います。子孫がいても不安はあります。その場合、公共であれ民営であれ「永代供養を約束してもらえる墓地、靈苑」つまり、「お骨等」の永代供養塔などがある施設が安心できます。その施設の「規約」等をよく目を通し、後々も供養してもらえることを確認することが大切です。

だれもが亡くなつてから先を考えるときに一番に思うことは、「自分はどうなるのである。」ではないかと思います。子孫がいても不安はあります。その場合、公共であれ民営であれ「永代供養を約束してもらえる墓地、靈苑」つまり、「お骨等」の永代供養塔などがある施設が安心できます。その施設の「規約」等をよく目を通し、後々も供養してもらえることを確認することが大切です。

約千年以上前から「五輪九字妙秘密釈」という五輪塔の「お経」があります。そのお経の中には五輪塔の形が書かれ、その形の物を建てるとは「佛」に対する何よりの供養と書かれています。

お寺（宗派によります）では昔からずっと年忌や施餓鬼の法要には卒塔婆供養がされていましたが、その卒塔婆もまさに「五輪塔」です。現在よく建てられている和型のお墓は、「五輪塔」の簡略形だと考えられています。

世知辛い世の中、騙す者と騙される者がいる。

騙す者は得をする徳がない。一方、騙される者は得はないが徳がある。どちらがいいかと問われれば人さまざまだろう。

この句の麗らかさは太郎冠者の人徳の賜物。

句集『さくらんぼ』から

## 「無縁佛にならない」

お墓の形

お墓とば

「樹木葬」

「歩ぐ」

日本で初めて「品質」「施工」保証書発行。お客様のニーズにお応えします。設計から納骨、開眼供養まで一生に一度の大切なお買い物だから安心できる価格をご提示。墓地・靈園のご紹介から手続きまでご相談ください。

お盆の日取りは一般的には八月十三日から十六日にかけて行われていますが、本来は七月十五日なのです。元々当然旧暦の七月十五日に行っていた行事なので、新暦の七月十五日にしようとすると、お盆らしくない時にお盆になってしまいます。旧暦では、新暦の生活をしている一般の人には不便（七月の農繁期を避けるなどの理由で）なので、妥協策のいわゆる「中暦」を適用し、新暦で一月遅れの八月十五日にお盆の行事を行つてお墓も参りになかなか行けなっています。

お盆（盂蘭盆会）は、先祖や亡くなった人たちが苦しむことなく、成仏してくれるよう」と、私たち子孫が、報恩の供養をする時なのです。家族や一族が集まり、故人の思い出を語り合うことは大変に意義ある素晴らしい風習であると思います。

お盆（盂蘭盆会）は、先祖や亡くなった人たちが苦しむことなく、成仏してくれるよう」と、私たち子孫が、報恩の供養をする時なのです。家族や一族が集まり、故人の思い出を語り合うことは大変に意義ある素晴らしい風習であると思います。

## 「お盆」です。お仏壇とお墓に手をあわせましょう。

お墓とば

「樹木葬」

「歩ぐ」

日本で初めて「品質」「施工」保証書発行。お客様のニーズにお応えします。設計から納骨、開眼供養まで一生に一度の大切なお買い物だから安心できる価格をご提示。墓地・靈園のご紹介から手続きまでご相談ください。

VOL.  
33

発行／株式会社 田中家石材  
住所／彦根市高宮町1080-1  
電話／0744(0)560000  
HP●<http://www.tanakaya-sekizai.com/>  
Mail●[info@tanakaya-sekizai.com](mailto:info@tanakaya-sekizai.com)

株式会社 田中家石材



明治四十一年創業 中山道高宮宿

tanakaya-commuunication

吉野弘さんの詞にこんな一行  
がある。

「歩」は「止」と「少」から出

い人も、日頃のお礼の気持ちをご先祖様に伝えるいい機会です。地方によってその日程などは多少異なりますが、その心は同じです。家の事情によってお墓やお仏壇を置いていない家庭も多いようですが、お盆の間だけでも先祖への気持ちを大切にして手を合わせてみませんか。

（佛様）の力を借りて供養することにより、家や家族を守る力を持ち末永く子孫を守つてもらえると考えられています。時折、子どもや孫に負担をかけたくないという理由で、先祖祀りやお墓をしないという人がいます

が、それは「家の根」を絶つ事

であり、しいては脈々と続いてお

きた御先祖との「縁」を絶つ事

で、そこに繁栄は望めないと思

います。「埋葬」は、二十万年

前に初めてネアンデルタール人

がおこない、花を手向けてから

今まで続いています。人間と

動物の違いは、「埋葬すること」

そして、「花を手向けること」

がおこない、花を手向けてから

今まで続いています。人間と